

2019年10月4日  
環境社会配慮助言委員会委員長 原嶋 洋平  
担当ワーキンググループ主査 源氏田 尚子

ウズベキスタン国ナボイ火力発電所近代化事業（フェーズ2）  
（協力準備調査（有償））  
ドラフトファイナルレポートに対する助言

**助言案検討の経緯**

ワーキンググループ会合

- ・日時：2019年9月24日（火）13:59～15:48
- ・場所：JICA 本部（2階 212 会議室）
- ・ワーキンググループ委員：源氏田委員、谷本委員、福嶋委員、山岡委員  
（福嶋委員はメール審議にて参加）
- ・議題：ウズベキスタン国ナボイ火力発電所近代化事業（フェーズ2）（協力準備調査（有償））に係るドラフトファイナルレポートについての助言案作成
- ・配付資料：
  - 1) DFR\_ウズベキスタン国ナボイ火力発電所近代化事業（フェーズ2）
  - 2) A-LARAP\_draft Final\_20190902
  - 3) 【EIA(送電線)】ウズベキスタン国ナボイ火力発電所近代化事業(フェーズ2)
  - 4) 【EIA(発電所)】ウズベキスタン国ナボイ火力発電所近代化事業(フェーズ2)
  - 5) 【EIA(変電所)】ウズベキスタン国ナボイ火力発電所近代化事業(フェーズ2)
  - 6) 【EPC(送電線)】ウズベキスタン国ナボイ火力発電所近代化事業(フェーズ2)
  - 7) 【EPC(発電所)】ウズベキスタン国ナボイ火力発電所近代化事業(フェーズ2)
  - 8) 【EPC(変電所)】ウズベキスタン国ナボイ火力発電所近代化事業(フェーズ2)
  - 9) 【スコーピング案への助言対応表】ウズベキスタン国ナボイ火力発電所近代化事業(フェーズ2)
  - 10) 【回答表】ウズベキスタン国ナボイ火力発電所近代化事業(フェーズ2)(協力準備調査(有償))SC案
  - 11)回答表
- ・適用ガイドライン：国際協力機構環境社会配慮ガイドライン（2010年4月）

全体会合（第106回委員会）

- ・日時：2019年10月4日（金）14:00～17:16
- ・場所：JICA 本部（1階 111・112 連結会議室）

上記の会合にて助言を確定した。

## **助言**

### **全体事項**

1. 財務分析の結果がネガティブであることから、本事業の収益性を高めるための方策を FR では記述すること。
2. 潮流解析において、夏と冬を選定した理由を FR に明記すること。
3. ガスタービンコンバインドサイクル（Gas Turbine Combined Cycle、以下「GTCC」）3 および GTCC4 の運転開始に関連して、既存の発電設備の運転停止スケジュールを確認し、FR に記述すること。

### **環境配慮**

4. 浮遊粒子濃度が大気中と Zeravshan 川で高い原因及び、河川中の浮遊粒子が発電へ及ぼす影響と対策を FR に記述すること。
5. 建設時の騒音について、夜間の環境基準を超えるおそれがあるため夜間の工事は差し控えるよう実施機関に申し入れること。

以上